

水害、地震災害から避難しよう

季節：年間 時間：3時間

水害、地震災害から被害を最小限にして避難するためには、私たちはどのような取り組みをすればよいのか考えてみよう。

災害の威力は計りしれませんが、事前の対策次第では被害を最小限に抑えることができます。いざというときに備えて、具体的に考えてみましょう。

準備と注意事項

- ・用意するもの：ワークシート、筆記用具、バインダー
- ・注意事項：進入禁止の表示のある箇所や、危険な崖等には近づかない。

進め方

1. 3～5人のグループに分かれる。
2. 資料を参考にして、水害、地震災害から避難するために、自分たちができることを調べてワーク、シートにまとめよう。
3. 調べたことをグループで話し合っ、まとめよう。

資料

資料1 一次持ち出し品 [男性で15kg程度、女性で10kg程度が目安です]

貴重品



現金・預金通帳・権利証書・健康保険証など

非常食品



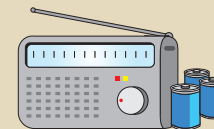
カンパン・缶詰・水・缶切りなど

応急医薬品



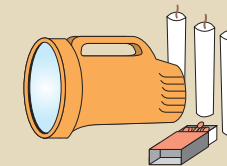
薬・バンソウコウ・包帯・石けん・タオル・洗面用具など

携帯ラジオ



予備電池も忘れずに

照明器具



懐中電灯・ローソクなど

衣類



下着・上着・タオル・生理用品・かっぱなど

いつでも取り出せるように、日頃から非常持ち出し袋ぶくろに準備しておこう！

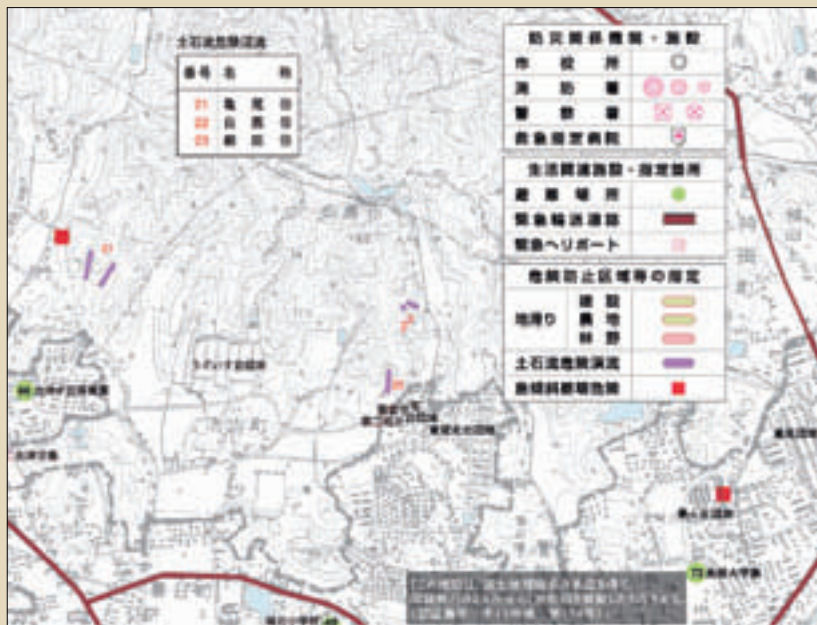
避難場所がそれぞれの市や町にあるので、緊急時には、最寄りの避難場所に行くことが大切です。また、家族で事前に決めておくことも必要です。

水害と地震災害では、避難するところが違うこともあるので、調べておこう。

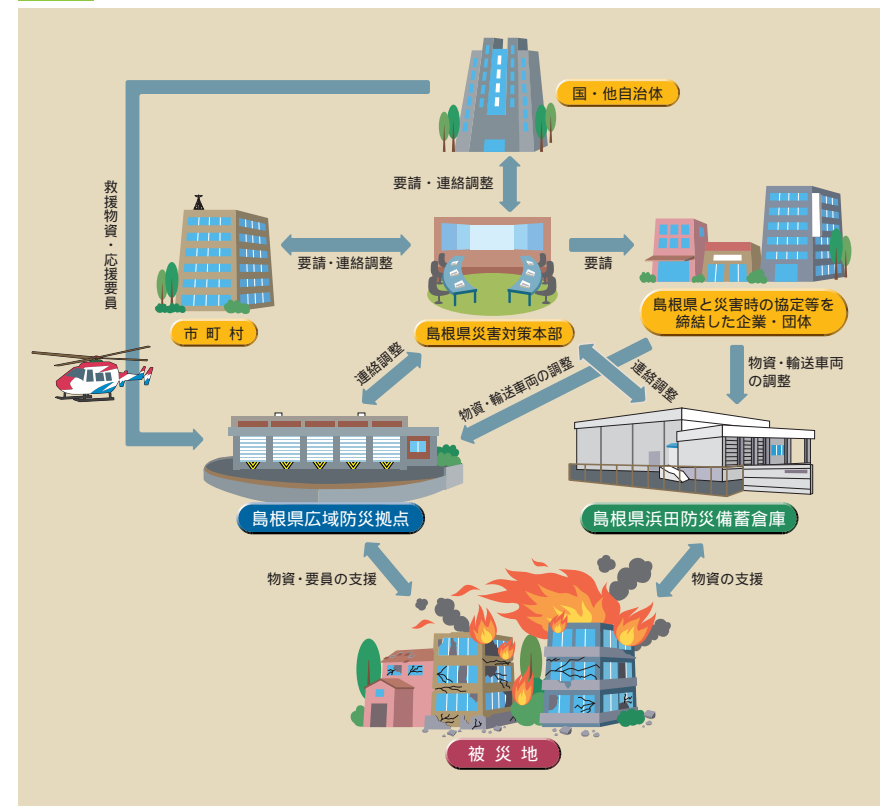
資料

資料2 避難場所(例)

地区	NO.	施設名	所在地	電話番号	土砂災害時	震災時
川津	73	大学	西川津町			
津田	92	中学校	西津田			



資料3 島根県広域防災拠点および島根県浜田防災備蓄倉庫の役割



参考

- ・島根県 消防防災課 知識 「災害が起きたら」
http://www.pref.shimane.jp/section/shoubou_bousai/chisiki/saigai_11.html
- ・松江市 「自然災害に備えて」
<http://www.city.matsue.shimane.jp/office/soumu/bousai/shizensaigai.htm#05>

水害、地震災害に備えよう

日時	年 月 日 (曜日)	グループ	班
時間	時 分 ~ 時 分	氏名	
天気		特記	気温

作業1 水害や地震災害のときに、自分たちが避難する場所、非常持ち出し品をチェックしてみよう。(気づいたことを記入)

避難場所	
非常持ち出し品	

作業2 日頃からどんなことに気をつけていたらよいか、自分にできることをグループで話し合ってみよう。

持ち出したいものはたくさんあるでしょう。しかし、実際に必要なものは何か、持って逃げられる重さか、よく考えてみよう。

参 考

- ・『自然災害の危機管理 明日の危機を減災せよ!』ぎょうせい 佐々淳行著
- ・『自然災害と防災の科学』東京大学出版会 水谷武司著
- ・『自主防災組織のための大規模地震時の避難生活マニュアル』ぎょうせい 地震防災対策研究会編集
- ・『地域・地区 防災まちづくり』オーム社出版局 三船康道著
- ・『しあわせ はこぼう』神戸市教育委員会
- ・『防災教育の実践』神戸市教育委員会